帯広畜産大学教職員組合

第７３回定期大会議案書

日時：２０１６年７月８日（金）

17 時 30 分より 18 時 15 分まで

場所：総合研究棟１号館　E2501 マルチルーム

18 時 15 分ころより生協 2 階食堂で懇親会を行ないます

帯広畜産大学教職員組合

kyokumi@obihiro.ac.jp
http://www.obihiro.ac.jp/~kumiai/

議事進行次第

１．委員長あいさつ

２．議長選出

３．議事

第１号議案　２０１５年度（７３期）活動報告

第２号議案　２０１５年度（７３期）決算報告

第３号議案　２０１６年度（７４期）活動方針案

第４号議案　２０１６年度（７４期）予算案

４．新執行部紹介

５．議長解任

６．閉会あいさつ

第７３期執行部　委員長　　渡邊芳之
副委員長　平舘善明
書記長　　佐々木洋子

第１号議案

２０１５年度（７３期）活動報告

１．目標

今期かかげた活動目標は下記のとおりです。
１）労働条件・職場環境の改善を図るとともに，組合員の利益を守ります。
２）使用者と随時交渉を行ない，労働協約の締結に向けて努力します。
３）民主的なルールの提示や，学問の自由の擁護のために，必要な情宣活動・交渉を行ないます。
４）組合員の拡大に努力します。
５）組合員相互の親睦を図ります。

国立大学教職員の労働環境は大きな変化が続いており，本学でも 2015 年 3 月までに進められた教員の年俸制の導入によって，教員と職員との給与のあり方に大きな差が生じています。同時に，任期付きの特任教員，事務系非常勤職員など，従来の正規雇用とは異なった不安定な立場で雇用される人も増加しています。こうした変化の中で，教職員組合は活動目標に掲げた役割を果たすべく今年度も努力してきました。

２．活動経過

１）労働条件・職場環境の改善については，人事院勧告の実施，給与規定・就業規則の改正などについて大学側と交渉の場を持ち，教職員の労働条件や職場環境が改善されるよう要求を行ないました。

２）使用者との交渉については，前回大会以降，大学側と組合執行部で１回，過半数代表者（執行委員長）単独で１回，交渉を行ない，過半数代表者から大学への意見書を提出しました。（詳細は活動記録を参照）。なおこの間に過半数代表者の改選があり，4 月からは渡邊執行委員長に代わり佐々木洋子書記長が過

半数代表者に就任しました。

３）民主的なルールの提示と学問の自由の擁護については，上記交渉の席などを通じて大学側に要求しました。

４）組織拡大については，新入組合員の組合費値下げを継続したものの，今期も新入組合員を迎えることができませんでした。いっぽう定年退職，転出等による減少は 5 名となり，組合員数は 28 名，組織率は 12%と低い状態が続いています。組合員拡大のための努力が必要です。

５）組合員相互の親睦については，前回大会時懇親会（６月２６日）のあと３月 4 日に退職教員送別会を開催しました。忘年会，新入組合員歓迎会は行なうことができませんでした。

以上

２０１５年度教職員組合活動記録

２０１５年

６月２６日　第７２回定期大会，終了後に懇親会（参加１０名）

２０１６年

３月　７日　就業規則の一部改正（自己啓発等休業の新設）および職員給与規定の一部改正（学長補佐手当，副理事手当の新設，それに伴う年俸等適用教員給与規定，再雇用規程，役員退職手当規程，役員報酬規程の改正）について大学側から過半数代表者（渡邊）に説明。

３月　８日　上記改正について大学側と団体交渉，過半数代表者からの意見書を提出。

３月　４日　定年退職者慰労会（参加１２名）

※組合および過半数代表者から大学に提出した意見書の内容は組合ホームページで閲覧できます。　http://www.obihiro.ac.jp/~kumiai/

第２号議案

第 73 期 決 算 報 告

自2015年 4月 1日
至2016年 3月31日

収入の部

科目	予算額	決算額	備考
前期繰越金	2,212,464	2,212,464	
組合費	498,000	495,000	4月-3月
還元旅費	80,000	0	
雑収入	50,000	41,507	共済手数料等
合計	2,840,464	2,748,971	

支出の部

科目	予算額	決算額	備考
負担金			
全大教	277,200	277,200	納入人員21人
全大教北海道	50,400	50,400	納入人員21人
帯労連	60,000	60,000	納入人員10人
書記局費	200,000	120,000	
福利厚生費	150,000	66,000	
旅費	300,000	0	
通信費	1,000	187	
教宣文化費	20,000	0	
慶弔見舞金	20,000	10,000	香典1+見舞金1
退職慰労金	20,000	30,000	退職1＋定年(継続)2
役員手当	60,000	36,000	3名
予備費	1,681,864	2,099,184	
合計	2,840,464	2,748,971	

特別会計

科目	予算額	決算額	備考
前期繰越金	2,663,455	2,663,455	
雑収入	531	564	
合計	2,663,986	2,664,019	

監査の結果上記の通り相違ないことを報告いたします。

2016年7月 5 日　　会計監査　　大西 明美 印

筒木 潔 印

第３号議案

２０１６年度（７４期）活動方針

基本的な活動目標は前年度と同様です。

１）労働条件・職場環境の改善を図るとともに，組合員の利益を守ります。
２）使用者と随時交渉を行ない，労働協約の締結に向けて努力します。
３）民主的なルールの提示や，学問の自由の擁護のために，必要な情宣活動・交渉を行ないます。
４）組合員の拡大に努力します。
５）組合員相互の親睦を図ります。

第７３期には新入組合員を迎えることができず，定年退職等による脱退者が多かったこともあって，組合員数がさらに減少し，組織率も低下しました。労働環境の変化，年俸制の導入，特任や非常勤の教職員の増加など，組合が活躍して対応していかねばならない問題が多くなってきている中で，組合員の減少は大きな問題です。

今年度は新入組合員の獲得にさらに力を入れるために，新入組合員の組合費月５００円という減免措置を継続するとともに，給与や任期などの面で不利な立場になりやすい特任教員，非常勤職員の組合加入を促進し，それらの人々の労働環境の改善にも努力します。

組合の予算に多額の繰越金・特別会計があることは以前から問題になっています。再雇用組合員・非常勤組合員と新入組合員の組合費減免は繰越金を原資にしたものですが，一般組合員の負担低減という視点から，当分のあいだ新入組合員も含め全組合員の組合費を月５００円に減免したいと考えます。また，再雇用組合員，非常勤組合員の組合費は負担低減のためにさらに月３００円まで減免します。その間に組織率を改善し，組合活動を活発にした上で，組合の予算や支出のあり方についても再検討していきます。

以上

第４号議案

第 74期　予 算 案

自2016年04月01日
至2017年03月31日

収入の部

科　目	第74期予算案	備　考	前年度予算額
前期繰越金	2,099,184		2,212,464
組合費	162,600	(500×22×12)+(300×6×12)+(500×3×6)	582,000
還元旅費	80,000		80,000
雑収入	50,000		50,000
合　計	2,391,784		2,924,464

支出の部

科　目	第74期予算案	備　考	前年度予算額
負担金			
全大教	277,200	1100x21x12	277,200
全大教北海道	50,400	200x21x12	50,400
帯労連	60,000	500x10x12	60,000
書記局費	150,000		200,000
福利厚生費	100,000		150,000
旅費	100,000		300,000
通信費	1,000		1,000
教宣文化費	10,000		20,000
慶弔見舞金	20,000		20,000
退職慰労金	10,000	定年1名	20,000
役員手当	36,000	12000x3（現員3名）	60,000
予備費	1,577,184		1,832,796
合　計	2,391,784		2,991,396

＜特別会計＞

科　目	第74期予算案	備　考	前年度予算額
前期繰越金	2,664,019		2,663,455
雑収入	564		531
合　計	2,664,583		2,663,986